

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年11月16日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	久留米市役所	代表者名	市長 原口 新五		
担当者部署	総務部情報政策課	連絡先電話番号	0942-30-9060		
担当者役職	主査	担当者氏名	江越 勉	連絡先E-mail	
住所	830-8520 福岡県久留米市城南町15-3				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	方針や仕様書を読むだけだと伝わりにくい標準化・共通化の詳細を分かりやすく伝えていただいたことで、これから標準化・共通化に取り組んでいく4市2町の情報政策担当課職員・業務所管課職員ともに知識を深めることが出来た。また、これまで疑問に感じていた内容についても説明いただくとともに、先行自治体の職員の体験談を紹介していただき、情報システムの標準化・共通化に向けてイメージが出来た。
アドバイザーへの要望事項	全ての標準仕様書が策定された後もさらなる検討が進んでいるため、今回の派遣では話すことができなかった内容についても、来年の2月には検討の進展が見込まれる。そのため、フォローアップ時に可能な限り新情報を共有いただきたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年11月10日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	17時15分	60
				活動時間（分）	405
3-2. 派遣場所	会場名	職員会館メルクス	最寄駅	JR久留米駅・西鉄久留米駅	
	所在地	福岡県久留米市中央町2-1-16	最寄駅からの交通手段	送迎実施	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可  掲載可

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	久留米広域連携中核都市圏（4市2町）の情報政策担当課及び業務所管課職員、4市2町の各システムベンダ	110人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	久留米市では、ガバメントクラウドとの兼ね合いを踏まえつつ、費用を抑制した効率的な次期共通基盤を検討していく必要がある。 久留米市を除く久留米広域連携中核都市圏の3市2町においては、基幹業務システムの標準化・共通化に向けての機運の醸成や知識の習得・深化を図る必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	4市2町の情報政策担当課及び業務所管課職員、各システムベンダが共通認識のもと、各市町において、令和7年度までに、標準準拠システムへの移行と出来る限りガバメントクラウドへの移行を完了させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	■次期共通基盤・マルチベンダ方式検討会…久留米市の次期共通基盤・マルチベンダ方式の現在の検討状況を共有させていただき、アドバイスをいただいた。 ■標準化・共通化講演会…今回の標準化・共通化に関して、国の想いを4市2町の情報政策担当課や業務所管課、現場対応のベンダまで伝えていただくとともに、各市町が疑問に思っていることなどに答えていただいた。また、講演会終了後、株式会社佐賀雲管センターが「AIを使った文字認識」の紹	

	<p>お話を伺いました。また、情報公開法、個人情報保護法、電子情報処理機構の紹介を行い、有意義な意見交換が行われた。</p>	
<p>支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)</p>	<p>方針や仕様書を読むだけと伝わりにくい標準化・共通化の詳細を分かりやすく伝えていただいたことで、これから標準化・共通化に取り組んでいく4市2町の情報政策担当職員・業務所管課職員とともに知識を深めることが出来た。また、これまで疑問に感じていた内容についても説明いただくとともに、先行自治体(倉敷市)の職員の体験談を紹介していただき、情報システムの標準化・共通化に向けてイメージが出来た。</p>	
<p>具体的な成果物</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。</p>	<p>⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p>
<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)</p>	<p>全ての標準仕様書が策定された後も共通機能のさらなる検討が進んでいるため、次期共通基盤像を定めるまでの情報を得ることができなかった。 また、ガバメントクラウドの共同利用方式についても、先行事業の結論待ちとなっているため、費用を抑える形で活用できるか明確にはなっていない状況である。 さらに、アンケートの回答で「講演内容が難しかった」等の意見もあったため、職員のICTリテラシーの向上、またはそれによらずとも理解が深まるよう、今後工夫が必要である。</p>	
<p>アンケートの内容と分析結果</p>	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>別添参照</p>	
<p>5-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい</p>	<p>⑤その他</p>
<p>事業の最終的な目指す姿</p>	<p>久留米市を除く3市2町においては、標準化・共通化に向けて着実に着手する。久留米市においては、次期共通基盤とマルチベンダ方式における調達内容の確定及び移行計画を策定し、令和6年度の調達準備を整える。</p>	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

### 次期共通基盤・マルチベンダ方式検討会



### 標準化・共通化講演会





AIを使った文字同定の紹介

